

磐梯山の火山活動解説資料(平成20年2月)

仙台管区気象台
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は見られません。
平成19年12月1日に噴火予報(平常)を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

活動概況

・地震や微動の発生状況(図3~4)

火山性地震は少ない状況が続いています。

火山性微動は観測されませんでした。

・噴気など表面現象の状況(図2)

裏磐梯(山頂の北約7km)に設置してある遠望カメラでは、山体北側火口壁の噴気の高さは80m以下で、噴気活動は低調な状態が続っています。

・地殻変動の状況(図5~6)

山体周辺で行っているGPS連続観測では、火山活動によると考えられる変化は観測されませんでした。

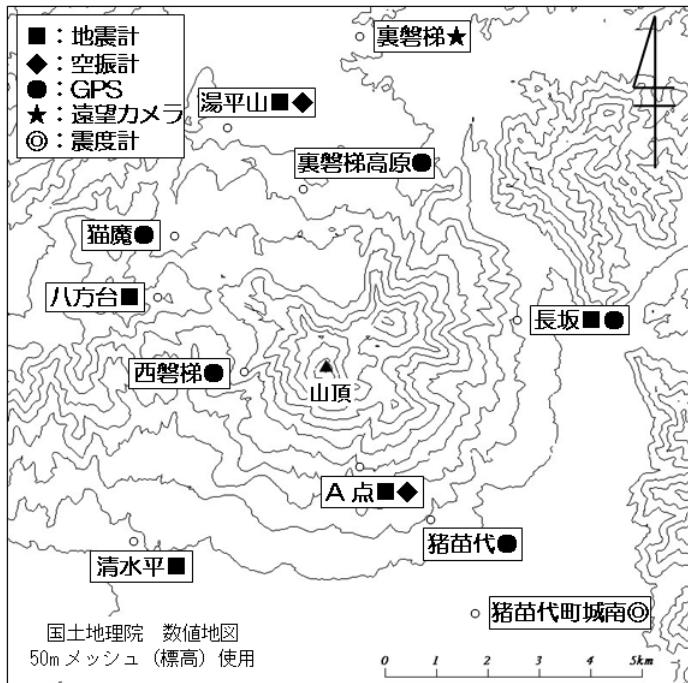
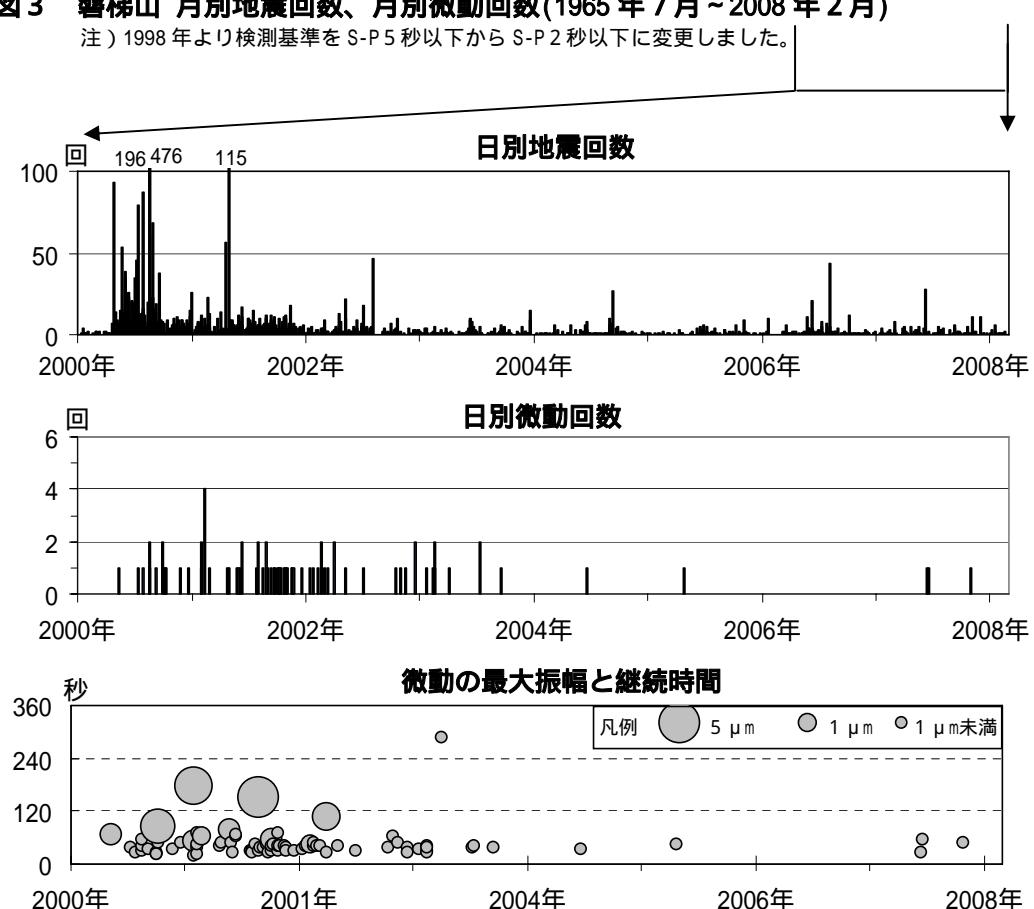
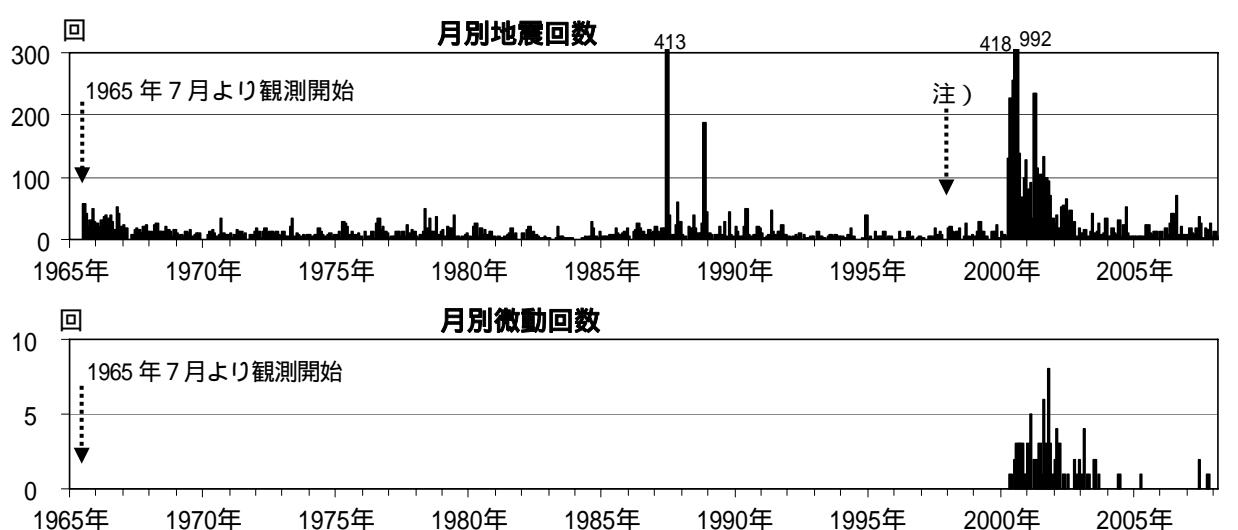
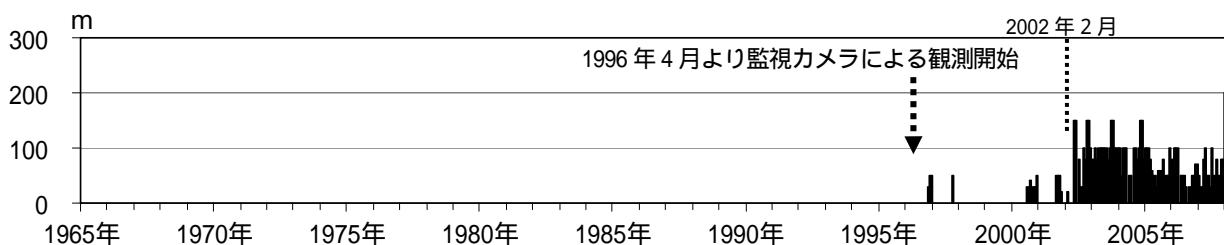


図1 磐梯山 観測点配置図

この火山活動解説資料は、仙台管区気象台のホームページ(<http://www.sendai-jma.go.jp/>)や、気象庁ホームページ(<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>)でも閲覧することができます。
次回の火山活動解説資料(平成20年3月分)は平成20年4月9日に発表する予定です。

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の「数値地図50mメッシュ(標高)」を使用しています(承認番号 平17総使、第503号)。



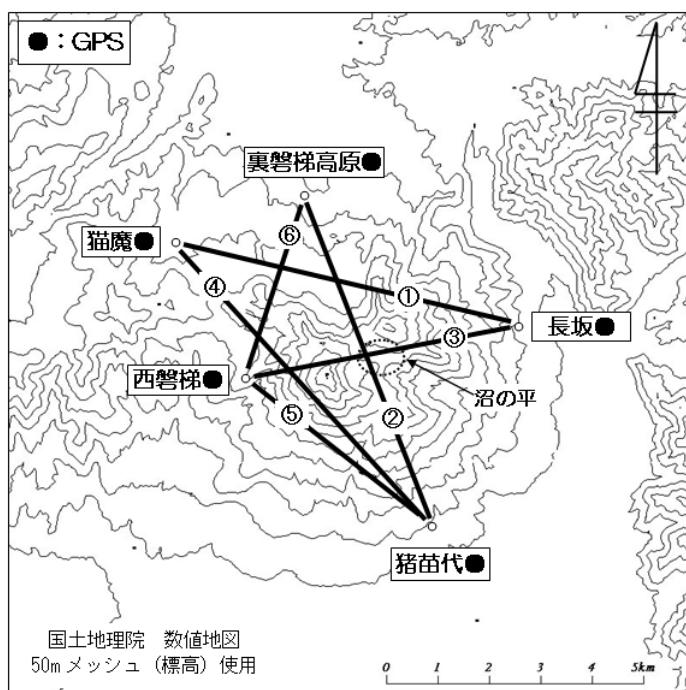


図5 磐梯山 GPS観測点配置図
GPS基線 ~ は図6の ~ に対応しています。

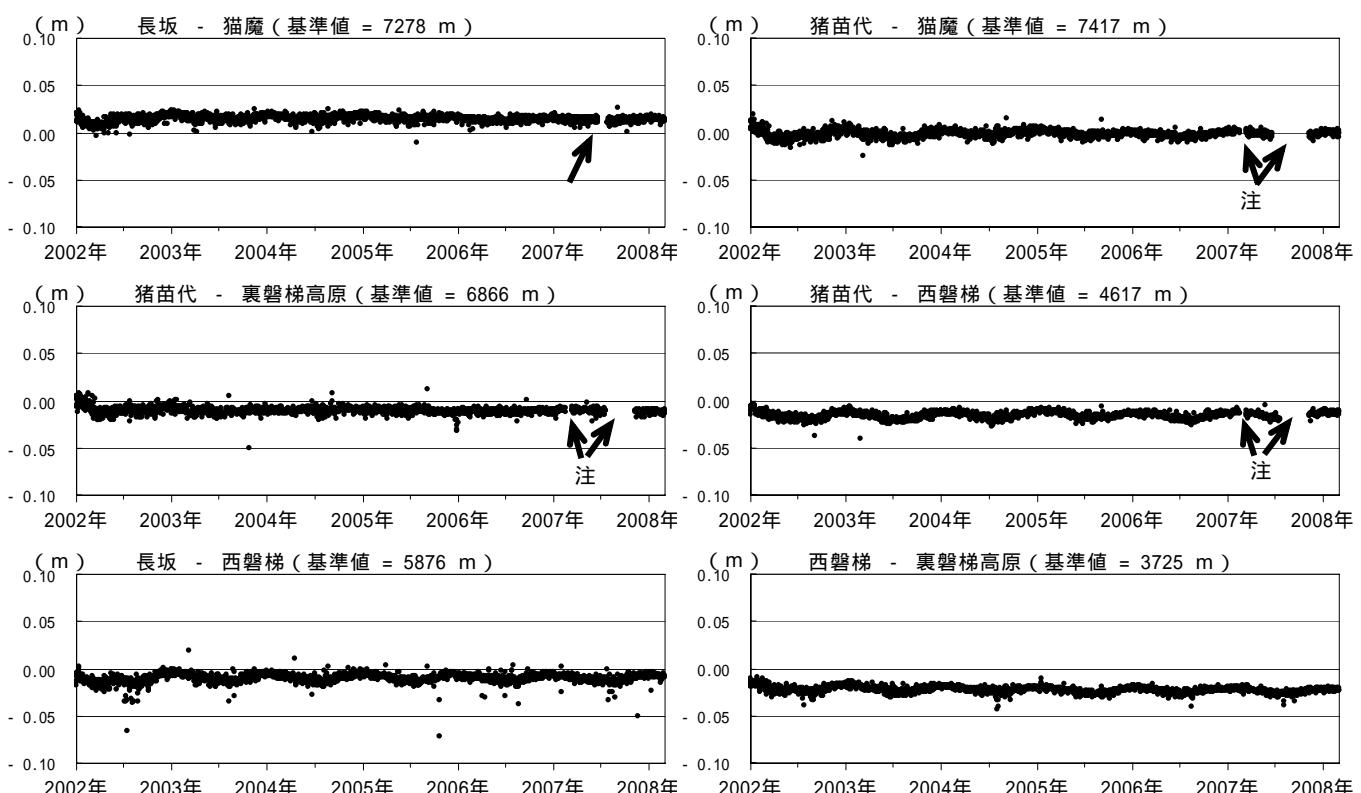


図6 磐梯山 GPS基線長変化図(2002年1月~2008年2月)

~ は図5のGPS基線 ~ に対応しています。

注) 猪苗代、猫魔観測点の不具合により、一部欠測があります。